

地域密着型金融の推進に関する
取組み状況について

平成22年5月
株式会社 千葉銀行

地域密着型金融の推進に関する取組み状況について

ちばぎんグループでは、持続可能な地域社会実現のため、本業を通じた金融仲介機能の発揮等に加え、誠実かつ公正な企業活動、環境問題など地域社会を取り巻く様々な課題解決に向けたCSR活動に取り組んでおります。

地域密着型金融の推進は、CSR活動における「本業」及び「地域貢献活動」につながる重要な活動であり、平成21年度は以下の成果をあげました。

(1) ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化

創業・新事業支援の強化

ベンチャー企業向け投資や、ベンチャー企業向けローン・制度融資等に積極的に取り組んでまいります。

事業再生機能の強化

営業店と本部が連携するなど、ノウハウの共有化をつうじ事業再生スキルを高めてまいります。

事業承継支援機能の強化

「遺言作成サポートサービス」を切り口に遺言信託や、遺産整理業務に積極的に取り組んでまいります。

<平成21年度の主な成果>

創業・新事業支援の強化

ベンチャー企業に対する支援として、公益財団法人ひまわりベンチャー育成基金により11件33百万円の助成金を交付するとともに、ちばぎんキャピタルによりベンチャー企業向け投資を6件236百万円行いました。

独立行政法人中小企業基盤整備機構関東支部と業務提携し、専門家の派遣等中小企業のお客さまへの支援を強化しております。

事業再生機能の強化

平成21年6月に、事業再生を目指す中小企業のお客さまに対し専門的なサポートを行うため、「企業サポート部」を設置しました。同部では、整理回収機構の企業再編ファンドスキームを活用し事業再生支援を行うなど、お客さまの実情に応じた再生支援活動を行っております。

515先のお取引先の経営改善支援に取り組み、そのうち42先のお取引先の債務者区分がランクアップしました。

事業承継支援機能の強化

遺言信託等「相続関連業務」で167件のお申込みをいただきました。

(2) 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資等への取組みを進めてまいります。

<平成21年度の主な成果>

私募債は82件151億円、シンジケートローンアレンジャーは10件95億円取組みました。また、流動資産担保融資保証制度（ABL保証）については、平成21年度に43件15億円取組みました。

無担保・第三者保証人不要の「ちばぎん・ビジネス・ローン」については、平成21年度に1,675件277億円取組みました。

農業事業者のお客さまへの円滑な資金供給を行うため、平成21年4月より農業信用基金協会保証付融資制度、同年8月より畜産事業者向け制度として家畜飼料特別支援資金の取扱いを開始し、65件24億円取組みました。

(3) 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

ビジネスマッチング機能の強化等

ビジネスマッチング商談会の開催等をつうじ、お客さまの新たなビジネスの創出を支援します。

総合金融サービスの提供

リース・コンピュータ・証券など幅広い金融サービスを提供するとともに、コンサルティング機能を強化し、最適な提案を進めてまいります。

<平成21年度の主な成果>

平成21年度は、ビジネスマッチング商談会、セミナーを計12回開催し、308社のお取引先に参加いただきました。

- ・「第1回千葉県観光ビジネス商談会」を開催し、県内の宿泊施設、レジャー施設、県・市町村の観光協会など37グループが出展するとともに、国内外の旅行代理店等約50社と商談を行いました。
- ・「第1回アグリビジネスセミナー」を開催し、農業事業者、商工事業者150名のお客さまに参加いただくなか、農商工連携事業に関する助成金制度や安心・安全な農産物の生産について情報提供を行うとともに、大規模農業生産法人のビジネスモデルの紹介を行いました。
- ・食に対する消費者の信頼向上を図るために農林水産省が立ち上げた「フード・コミュニケーション・プロジェクト」(FCP)の普及を図るため、同手法を使った商談会シートをお客さまが出展する商談会で活用するとともに、食の信頼確保に関する業務格付に参加しました。
- ・ちばぎん総合研究所会員のお客さまの商品・製品、技術・サービス情報及びビジネスマッチング情報414ニーズを冊子「ひまわりニーズNAVI2010」にまとめ、会員企業の商談・商取引の機会を創出しました。

地域の皆さまに良質な公共サービスを提供するため、PFI案件で6件42億円の融資に取組みました。

(4) その他

上記に加え、以下の活動も実施いたしました。

<平成21年度の主な成果>

平成21年10月に、企業の社会的責任に関する取組みを組織をあげて推進していくため、「CSR推進室」を設置しました。

ご高齢のお客さまやお身体の不自由なお客さまに安心して当行をご利用いただくため、引き続き視覚障がい者対応ATMの設置やサービス介助士の配置等に取り組みましたほか、ちばぎんハートフル株式会社では障がい者雇用の一層の促進を図りました。

県内3か所の中学校で金融教育の出張授業を行いました。

ホームページを全面リニューアルし、ホームページ内に、小学校低学年の子供とその親を対象に、「お金の仕組み」や「銀行の仕事」、「地域社会の中での当行の役割」などが学べる「こどもちばぎん塾」を開設しました。

「千葉県28大学合同就職セミナー2009」を開催し、県内に就職を希望する学生に対し、県内の優良中堅・中小企業への就職機会を提供しました。

「公益信託ちばぎんハートフル福祉基金」(信託財産 総額2億円)を設定し、県内の社会福祉事業者への事業資金の助成を行っていきます。

富津市鬼泪山でのちばぎんの森(第1・第2)植樹・育樹活動に続き、白子町でちばぎんの森(第3)森林整備活動を開始しました。

地域の森林資源の循環利用促進と環境の保全活動に貢献するため、千葉県産木材使用住宅を対象とした金利割引制度「ちばの木活用住宅ローン」の取扱いを開始しました。

(ご参考) 経営改善支援の取組み状況

5 1 5 先のお取引先の経営改善支援に取組み、4 2 先のお取引先の債務者区分がランクアップし、ランクアップ率は8.2%となりました。

(単位:先数)

	期初債務者数 A	うち 経営改善支援 取組み先	のうちの期末に債務者区分が		
			ランクアップした先数	債務者区分が変化しなかった先数	のうちの再生計画を策定した先数
正常先	26,934	35		0	34
要注意先	うちその他要注意先	10,861	471	27	440
	うち要管理先	313	28	9	19
破綻懸念先	726	14	4	10	11
実質破綻先	416	2	2	0	2
破綻先	98	0	0	0	0
小計(～の計)	12,414	515	42	445	472
合計	39,348	550	42	445	506

	経営改善支援 取組み率 = / A	ランクアップ率 = /	再生計画策定率 = /
正常先	0.1%		97.1%
要注意先	うちその他要注意先	4.3%	5.7%
	うち要管理先	8.9%	32.1%
破綻懸念先	1.9%	28.6%	78.6%
実質破綻先	0.5%	100.0%	100.0%
破綻先	0.0%	0.0%	0.0%
小計(～の計)	4.1%	8.2%	91.7%
合計	1.4%	7.6%	92.0%